
一 般 質 問 通 告 書

(通告者 15名)

平成 23 年裾野市議会 3 月定例会

目次

3月17日(木)

1	賀茂	博美	議員	1P~3P
2	岩田	広行	議員	4P~5P
3	渡部	昭三	議員	6P~8P
4	佐野	利安	議員	9P

3月22日(火)

5	土屋	秀明	議員	10P
6	二ノ宮	善明	議員	11P~12P
7	三富	美代子	議員	13P~14P
8	小澤	良一	議員	15P

3月23日(水)

9	岡本	和枝	議員	16P~18P
10	杉本	和男	議員	19P
11	大庭	敏克	議員	20P~21P
12	内藤	法子	議員	22P~23P

3月24日(木)

13	小林	俊	議員	24P~25P
14	小田	圭介	議員	26P
15	二見	榮一	議員	27P

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>1. 賀 茂 博 美</p>	<p>子育て環境の変化により、就学前幼児の教育・保育の形態も大きく変化していく時代となりました。2006年には「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が制定され、幼保一体化施設として認定こども園制度が開始されています。</p> <p>また、2010年には、幼保一体化を含む新たな次世代育成支援のための包括的・一元的なシステムの構築について検討を行うため、「子ども・子育て新システム検討会議」が開催されております。いかに子どもの健全育成を行っていくのかが今後の大きな課題ではないでしょうか。そこでお伺いいたします。</p> <p>(1) 幼保一体化について</p> <p>ア 政府は幼保一体化の完全移行を見送ったものの、各市町村の実情に応じて統合を進める案を提示しております。裾野市においては、幼稚園に預かり保育事業を取り入れ、保育園に幼児教育を取り入れることが最良と考えますが、幼保一体化に対する見解および裾野市にふさわしい方法はどのようなものとお考えでしょうか。</p> <p>イ 次世代育成支援対策行動計画・後期計画の新規事業として「幼保一元化推進事業」が具体的施策となっております。どのような調査・研究を行っていくのでしょうか。</p> <p>(2) こどもに関する行政組織について</p> <p>ア 子どもに関する事務の一本化を図るために、今回の組織の改編を行ったと思いますが、その目的と効果は何かお伺いいたします。</p> <p>イ 児童館が子ども教育課に所属しておりますが、どのような目的があるのかお伺いいたします。</p> <p>ウ 子どもの保健・医療・福祉に関する事項についても一本化する考えはないのかお伺いいたします。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
2 市税の徴収について	<p>財政状況の厳しい中、財政基盤の確保、歳入の確保は重要な課題であります。</p> <p>市民の皆さんに共通の責務として適切に納税していただくことは大変重要なことであり、裾野市においても徴収率向上に向け努力されていることと思います。しかし、市税の徴収について市民の間で不平等が生じているのも事実かと思えます。平成21年度決算では、市税の不納欠損額は約2,990万円、収入未済額の平成22年度への繰越額は、約4億9,300万円あります。</p> <p>(1) 徴収率について</p> <p>ア 現在の徴収率はどのくらいでしょうか。</p> <p>イ 今年度の徴収率向上に向けて実施した具体的な対策はありますか。</p> <p>(2) 滞納者に対する対策について</p> <p>ア 滞納する原因は主にどのようなものが把握しているのでしょうか。また、滞納の主な理由は何でしょうか。</p> <p>イ 滞納に対する対応はどのようにされているのでしょうか。</p> <p>ウ 平成22年度に繰り越した滞納額に対する徴収率はどれくらいでしょうか。</p> <p>エ 徴収に関わる経費（人件費、事務費等）はどれくらいでしょうか。</p> <p>(3) 滞納整理機構について</p> <p>ア 滞納整理機構への移管金額はどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>イ 滞納整理機構での徴収実績とその成果はどのくらいあるのでしょうか。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
	<p>(4) 滞納整理を行う職員について ア 滞納整理を行う職員は、納税者から課税根拠や税制度の説明など、専門的な知識が必要になることと思います。職員への研修等はどのように行われているのでしょうか。</p> <p>イ 滞納整理を行うにあたり、滞納整理計画および目標管理はどのように行われているのでしょうか。</p> <p>(5) コンビニ納付について ア コンビニ納付を実施した効果はどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>イ コンビニでの市税納付件数および経費はいかほどでしょうか。</p> <p>(6) 納税しやすい環境の整備として、携帯電話やパソコンで支払いのできるマルチペイメントネットワークを利用した新たな納税方法を検討してみたいかがでしょうか。</p> <p>(7) クレジットカードを利用した市税納付が自治体で始まっています。納税者へはポイントサービスなどのメリット、市には確実な収納および督促手続き等の事務量の軽減にもつながるものと考えます。クレジットカードでの市税納付を検討してみたいかがでしょうか。</p> <p>(8) 近隣市では滞納者からの市税徴収手段として、差し押さえ財産をインターネット公売する方法を取り入れております。きちんと納税している方との負担の公平をはかるためにもインターネット公売を検討してみたいかがでしょうか。</p>	

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
<p>2. 岩田 広行</p> <p>1 政府指針「産業構造ビジョン2010」において、日本が目指す産業構造は、</p> <p>①自動車依存の「一本足打法」から「八ヶ岳構造」への産業構造の転換</p> <p>②高品質・単品売りから「システム売り」「文化付加価値型」への転換である。</p> <p>国の施策を踏まえ、これから10年の裾野市の産業構造の転換について</p> <p>2 第4次総合計画 基本構想より</p> <p>総合計画策定の背景から、社会環境の変化について</p>	<p>日本が今後目指すべき産業構造は、車依存の構造から、以下5つの戦略産業分野からなる「八ヶ岳構造」である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インフラ関連産業（原子力・水・鉄道） ○環境・次世代エネルギー課題解決産業（環境都市・次世代自動車） ○医療・介護・健康・子育てサービス ○文化産業立国（ファッション・コンテンツ・食・観光） ○先端分野（ロボット・宇宙） <p>地方自治体は、政府の成長戦略に基づく地域経済効果を待つのではなく、主体的に地域の経済問題を調査検討し、地域の産業特性を明らかにしながら具体化のための政策を打ち立てる必要があると考える。</p> <p>(1) 今後10年を見通した裾野市の産業構造について伺う。</p> <p>ア 八ヶ岳構造を視野に入れながら、裾野市が、独自の地域産業政策を打ち立てることが可能な分野はどれか伺う。</p> <p>イ 可能な分野をどのように牽引していこうとお考えか伺う。</p> <p>(例) 地域経済振興条例や中小企業振興条例、食と農のまちづくり条例などに見る条例整備など。</p> <p>人口や就業率の推移は、全国と比較して良好な率を保っており、今後とも大企業との共存関係を維持することは、企業都市裾野の命題であると思う。</p> <p>(1) 社会や産業構造に大きな変化がもたらされると予想する中、大企業との共存のために裾野市ではどのような手立てを打っていこうと考えているか伺う。</p> <p>(2) 少子高齢化及び、産業界が生産拠点を海外に移転を進めるなど、産業空洞化の懸念が指摘される中、企業都市裾野を進めるばかりでなく、将来にわたり変化する社会情勢を見据えた新たな産業の育成を図ることが必要と考えるがいかがか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
<p>3 第4次総合計画 基本構想より</p> <p>まちづくりの指針・将来像について</p>	<p>まちづくりを進める上で、行政と市民が主体性を持って取り組む姿勢、進むべき方向性として以下3点、「まちづくりの指針」が定められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「すその」らしい魅力を大切に…文化・産業・観光資源・地域ごとの個性など魅力を大切に伸ばし、将来につなげていく。 ○「元気」「調和」を活力に ……地域で暮らす人々や産業の「元気」をさらに引き出す。豊かな資源環境とも「調和」のとれたまち。 ○市民と行政の協働を原動力に ……ともに認め合い、支えあう意識。 市民の自主的・自発的な活動や市民同士や市民と行政のコミュニケーションを促進し、「協働」のまちづくり。 <p>(1) 多くの市民が納得できる血の通った行政推進に向け、「市民参加の事業仕分け」導入の予定を伺う。</p>	市 長
<p>4 「市民協働」を主体としたまちづくりの基本計画より</p> <p>市民と行政が手を携えてつくる安心と活力ある「すその」施策について</p>	<p>(1) 自然環境を未来へ引き継ぐための環境共生型社会・資源循環型社会を「市民協働」の視点から、どのような手立てで目指すのか伺う。</p> <p>(例)資源の徹底した再利用と再資源化を目指したごみゼロ社会の協働化など</p>	市 長
<p>5 だれもが将来にわたって健康やかに暮らせる健康と福祉の「すその」の施策について</p>	<p>郊外住宅を開発し、建設する時代は過ぎた。住宅を丁寧に使いこなし、住む人々のライフスタイルや住居費負担をいかに軽減するか。住宅政策から、居住支援を中心とする居住政策に転換する時代に来ていると考える。</p> <p>(1) 高齢の夫婦のみ世帯や、単独世帯の急激な増加により、生活難民と呼ばれる高齢者への対処を今後のまちづくりの中でどうするおつもりか伺う。</p> <p>(例) 市民・市役所・公共交通が一体となった交通機関の整備や高齢世帯と若者世帯との住居交換など</p>	市 長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>3. 渡 部 昭 三</p>	<p>水道法では第2条において、地域公共団体等の責務や施策策定による適正かつ能率的な運営について定めています。また地方公営企業法では、第3条において地方公営企業における経営の基本原則として、常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されなければならないとあります。</p> <p>水道事業の現状を分析・評価し、将来の水道事業経営に取り組むための目標設定が重要と考えます。水道事業の経営状況を見ますと、平成11年度に128,000千円あった純利益が平成20年度には3,000千円と差引き125,000千円の差が発生しています。</p> <p>平成21年度には、純利益が30,000千円と回復していますが、これは地域水道ビジョンに基づく計画的な経営改善によるものと推測されます。</p> <p>一定の利益を確保することは、経営の安定、すなわち、計画的な設備投資を可能にするものであり、それが最終的に市民に安全で安心な水を、安定的に供給できるものと考えます。</p> <p>このことは、裾野市地域水道ビジョンでも定められている水道事業の「基本理念」であり、経営の基本原則であります。法を遵守するとともに、裾野市総合計画に即応した上水道拡張事業の推進を願うものです。</p> <p>さて、平成22年9月定例議会において「裾野市地域水道ビジョン」の見直しに着手しているとの当局側の答弁がありました。</p> <p>そこで、平成22年度も年度末となり、今年度見直しを実施されている時期であると考えますが、見直しの概要と現在の水道事業の経営状況と今後の事業計画の概要について以下伺う。</p> <p>(1) 現在、見直しを進めている「裾野市地域水道ビジョン」について 平成19年度(平成20年3月)に策定されました「裾野市地域水道ビジョン」と今回策定の「裾野市地域水道ビジョン」の主な改定はどのようなものか概要を伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
	<p>(2) 民間委託の実施状況について</p> <p>ア 平成22年度より料金徴収部門の民間委託を実施されていますが、一年を振り返り、経営にどのような効果があったか伺う。</p> <p>イ また、民間委託実施による効果額について、現状でおおよそどれくらいの発生するものか伺う。</p> <p>(3) 施設の統廃合について</p> <p>平成22年9月議会において、平成21年度に大畑配水場の運用停止を実施したとのことであったが、今後どのように統廃合を進めていくのか概要を伺う。</p> <p>(4) 水道料金の適正化について</p> <p>水道事業の収益は料金収入が主であり、経営改善に収益力の強化も必要かと推測されます。</p> <p>現在の水道料金は、平成8年に改定され、以来14年が経過しています。この問題についても、平成22年9月議会において、当初平成23年度に計画していた料金改定を、将来年度へ引き延ばしていきたいとの回答でしたが、今後の計画はどのように考えているのか伺う。</p>	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
<p>2 裾野市立富士山資料館における「富士山の日」、「富士山国指定史跡」、「富士山世界遺産登録」に向けての3事業の構想を問う。</p>	<p>去る平成22年11月19日、国の文化審議会は、文部科学大臣に対して、構成資産である富士山信仰に関連する遺跡・神社など10資産を史跡「富士山」として、国の文化財に指定するよう答申し、この答申を受け富士山の顕著な普遍的価値の一つである「信仰の山」を証明する構成資産の多くが、国指定史跡となりました。</p> <p>このことは、富士山の世界文化遺産登録に向けて大きな力になると思います。</p> <p>富士山が信仰の山としての価値を有しており、その歴史を物語る上で必要な神社や登山道が認められたことから、須山浅間神社は構成資産の一つとして国の文化財に指定され、史跡「富士山」として一括して適切に保存管理することが求められています。</p> <p>このことから、裾野市立富士山資料館の役割はさらに大きいものになると思います。そこで以下の事項について伺う。</p> <p>(1) 国・静岡県の動きとして「富士山の日」、「富士山国指定史跡」、「富士山世界文化遺産登録」に向けてさまざまな活動を展開していますが、裾野市立富士山資料館として、これらの動きに対応するための情報収集と情報発信の必要を求められていると思います。</p> <p>そこで、全体構想（ビジョン）について、概略、当局の考えを伺う。</p> <p>(2) 富士市において富士山を取り巻く県内4市1町の首長が一堂に会した「環富士山都市シンポジウム」を開催。世界文化遺産登録の動きも含め、環境・観光・防災・自然・文化等について討論し、情報の共有など4市1町の連携強化を確認したとの報道がありました。</p> <p>環富士山4市1町の中でも、公立の富士山資料館を常設しているところは裾野市だけです。富士山とともに生きる裾野市のブランドを高めるため「富士山世界文化遺産登録」に向け、裾野市富士山資料館として、どのように取り組んでいくのか、以下の項目について具体的施策を伺う。</p> <p>ア 「富士山の日」について</p> <p>イ 「富士山国指定史跡」について</p> <p>ウ 「富士山世界文化遺産登録」について</p>	<p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>4. 佐野利安</p>		
<p>1 消防の危機管理対策について</p>	<p>(1) 駿東伊豆地区消防救急広域研究協議会で、平成25年4月に広域消防が開始される予定ですが、裾野市においては、枠組みに入るかお考えをお伺いしたい。</p> <p>(2) 消防危機管理及び市民の安心・安全のために消防職員定数は少ないと思うが、増員についてお伺いしたい。</p> <p>(3) 消防職員の有休取得についてお伺いしたい。</p> <p>(4) 須山分遣所が火災出場している時、須山管内で救急要請があった場合は茶畑分遣所が出場すると思うが、現場まで何分で到着するかお伺いしたい。</p> <p>(5) 1当務何人体制で勤務しているのかお伺いしたい。</p> <p>(6) 消防本部警防室が平成20年3月31日になくなりましたが、どうしてある室をなくしたかお伺いしたい。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>2 幼児期教育の重要性についての見通し</p>	<p>(1) 幼保一元化について裾野市のお考えをお伺いしたい。</p> <p>(2) 民営化についてお考えをお伺いしたい。</p> <p>(3) 幼稚園・保育園の臨時職員の改善について、幼児教育・子育ての重要性が叫ばれる中、幼稚園・保育園に臨時職員が多いが、これで裾野市はいいと思うかお伺いしたい。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>6. 二ノ宮善明</p>		<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>1 裾野駅西土地区画整理事業の推進について</p>	<p>前議会での私の一般質問に対して、裾野駅西土地区画整理事業の進捗状況は遅れている認識を持っているとのことでした。事業を早めるための必要性についても、「区域内の住民の負担感を減らし、早期に生活設計が建てられ、投資効果を早く発現させることができるようスピード感を持って取り組む事が大切だと考えている。」そのために「職員の増員が必要だ」でも「現況下では難しい。」との事でした。</p> <p>(1) 担当室職員の増員が無理とのことだが、今現在の区画整理室の職員数が今年度から一人減となっている事と、当局側から今後の計画が何も語られない事について市長の見解はどのようなものか。お伺いします。</p> <p>(2) 第4次総合計画基本構想の中に、「基本事業名＝駅周辺地区の拠点性の強化 次期総合計画の方向性＝『市の中心市街地としての役割や安全確保を十分に考慮しながら、見直しを進めていく。』」と有ります。さまざまな見直し要件が考えられますが、当局の考える見直し案をお示し下さい。</p> <p>(3) 街づくり会社「ガーデンシティ裾野」の仮設店舗ができあがり、2月22日に引越しをいたしました。平成26年10月に新店舗が出来上がった折には、この仮設店舗を取り壊して更地にして市に返す契約となっていますが、どう考えても無駄に思えてなりません。この仮設店舗を取り壊さずに次の仮設として使用することの可否についてお伺いします。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
2 通学路の危険箇所について	<p>不幸な事故や事件は想定外に起こることが大変多いと思われませんが、市内の危険な箇所の改修はどのような優先順位でなされているのでしょうか。またその優先順位のつけ方によっては大事故を引き起こす要因であることを、我々議員も当局と共に認識しなければなりません。</p> <p>(1) 区長からの要望書の窓口は市民部地域振興室とされていますが、警察関係なら同じ部の環境防災室、通学路の危険箇所なら教育部、産業建設部など関係する各部・室へ要望書が回され、担当部室の考え方が回答されると思います。その中で、先程申し上げました優先順位等考慮されているのでしょうか。お伺いいたします。</p> <p>(2) 地区に関しては、通学路の危険箇所の取りまとめは、PTAが区長に直接手渡しますので、学校側には校区内の危険箇所の連絡が行ってない事が懸念されます。このような現況下では、交通弱者と言われる児童・学童の安全確保が難しく感じます。行政関係部局だけに点検を任せるのではなく、地域社会・学校・保護者そして警察との連携を密にした安全ネットワークづくりが早急に必要と思われませんが、当局のお考えをお伺いします。</p> <p>(3) ヤオハン出口の西側交差点の信号機は軽車両用となっておりますが、ほとんどの乗用車がヤオハンから出るときに信号に従っております。しかしながら軽車両用だと分かっている乗用車は停車している前の車を抜いて発進している状況です。その為に事故も起きています。改善をお願いします。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
<p>3 公園整備について</p> <p>4 子宮頸がん予防ワクチンの助成対象の拡大を</p>	<p>(4) 高齢者福祉の観点から、ボランティアの活動実績に応じてポイントを付与する制度の導入について、ご見解を伺います。</p> <p>環境基本計画は、平成14年12月に制定されました環境基本条例の基本理念に基づき、行政・市民・事業者・滞在者 それぞれの取り組み方針が示されています。</p> <p>計画の中で、市民1人あたりの都市公園面積は、全国平均や県平均と比較して十分な水準にあるとはいえない状況が課題とされています。</p> <p>公園を増やす取り組みの具体的な目標に対して、現状は如何ですか。</p> <p>当市では、昨年10月1日より、中学1年生から3年生を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種費用の全額補助が実施されました。国の制度改正を受けて、本年1月から、現高校1年生相当年齢者まで対象を拡大されました。</p> <p>当市において、今後、更に対象年齢を拡大することについて、ご見解を伺います。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>8. 小 澤 良 一</p>	<p>市内大手企業の裾野市の事業は、自主財源の大小に関わってくるが最近の動向と市の対応を伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>1 市内大手企業の動向と市の対応</p>	<p>(1) T社・・・愛知県企業庁が三河地方の中央に造成する土地に研究施設を設置する計画が有るが、市は状況をどの程度把握しているか伺う。またその対応は。</p> <p>(2) K社・・・T社の委託生産事業所としての東富士工場の現状と今後の生産活動について市の把握状況と対応を伺う。</p> <p>(3) C社・・・川崎の研究所に400人の移動があったが、所員は補充されてくるとの説明が以前されたが、その後どのようにになっているか。そして市の対応を伺う。</p> <p>(4) 新富士裾野工業団地進出企業・・・K社の生産活動との関係が深い企業の影響を伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>2 市就学資金貸付制度</p>	<p>静岡県社会福祉協議会の就学支度費貸付や小中学校の入学時の就学援助金の支給は必要とする時期には貸付あるいは援助金は支給されず、必要とする保護者は、別口で用立てなくてはならない。 市民が別口で用立てる必要がないようにするために、「就学貸付制度」を新設して市民サービス向上をすることを提案するが考えを伺う。市が貸付けたものは確実に返納される方法です。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>3 市民の足「ミニバス」運行を</p>	<p>(1) 2010年(平成22年)度裾野市地域公共交通会議が開催されているが、会議の内容を伺う。 「すそのーる」が走行していない、運送事業者のバスも運行されていない公共交通空白地域対策は、どのような協議がされたのか伺う。</p> <p>(2) 公共交通空白区域について、市として公用車による試験運行をしてはどうか。 例えば深良では、和市から市道2-18号線を北上して岩波に、県道仙石原新田線から市道1-4号線(農面道路)を南下、原、久根、公文名を經由して赤十字病院、裾野駅コース。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
<p>3 中学校武道必修化と安全性について</p>	<p>2012年度から中学校保健体育科の授業で武道が必修になります。裾野市内5校の中学校では柔道を選択することになり、完全実施に向け態勢づくりを進めています。この中で心配されているのは安全性の問題です。全国では学校での柔道による死亡事故、重度障害事故が後を絶ちません。愛知教育大教育学部の内田良講師が、学校での死亡実例を調べたところ、1983年度から2009年度までの27年間で110人のこどもが命を落としています。さらに脳障害を始め何らかの後遺症を抱える事故が261件も起きています。</p> <p>※日本スポーツ振興センターが毎年発行している『学校管理下の死亡、障害事例と事故防止の留意点』の統計より算出される。</p> <p>日本では、スポーツに係わる場合、特に武道に係わる場合、精神主義的特徴から事故が重症化しやすいのではないかと考えられます。</p> <p>(1) 裾野市中学校での授業や部活等における事故の発生状況はどうか。 2007年度～2009年度の発生件数、負傷内容は。</p> <p>(2) 原因分析はされているか。</p> <p>(3) 安全で楽しい柔道授業のために指導者態勢はどう準備されているか。</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
<p>4 「指定管理者制度」の適切な運用を求める通知について</p>	<p>総務省は、地方自治体が公の施設の管理を民間企業などに委ねる指定管理者制度について「留意すべき点も明らかになってきた」とし、制度の適切な運用に努めるよう都道府県や政令市に通知(昨年12月28日)しました。通知は、同制度が「公共サービスの水準の確保という要請を果たす最も適切なサービス提供者」を指定するもので「価格競争による入札とは異なる」と指摘。コスト削減のみを目的としないよう求めています。</p> <p>(1) この通知に関しての市長の見解を伺います。</p> <p>(2) 行財政改革としての、図書館や学校給食センターの指定管理者制度への移行は「馴染まない」と思うが見解を伺います。</p>	<p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>10. 杉本和男</p>	<p>(1) 監査委員の位置付けを伺います。</p>	<p>市 長</p>
<p>1 監査報告について</p>	<p>(2) 監査委員の指摘事項について、どのように対応しているのか各部長に伺います。</p>	
<p>2 市制施行40周年記念事業について</p>	<p>(1) 先般市制施行40周年記念事業計画表の提示がありました。式典を含め4事業に予算付けがされていますが、「NHK公開番組」と「開運なんでも鑑定団IN裾野」についての予算付けが無いが、どのようなことか伺います。</p> <p>(2) 行政ではなく、市民や市民団体が企業等と連携してお祝いをするような計画はありませんか。</p>	<p>市 長</p>
<p>3 交通安全対策について</p>	<p>(1) 県道24号線裾野富士線の拡幅が必要ですが、県への働きかけはどのようにしているのか伺います。</p> <p>(2) 通学路として利用している歩道の状況は認識されていると思います。市民（小中学生、お年寄り）が危険な状況にあります。県道ですが、裾野市としてどのように考えていますか。</p> <p>(3) 自転車走行については最も危険な状況にあります。中学生については通学を許可していると思います。 ア どのような指導をしているのか伺います。</p> <p>イ 事故はありますか。あるとすれば各校ごとに件数を伺います。</p> <p>(4) 一般市道について、歩道の設置計画はありますか。特に通学路、せめて、学校周辺について伺います。</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 質 要 旨	答弁要求者 職 名
3 第3次国土利用計画裾野市 計画について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 将来人口、世帯目標数値と現況について (2) 宅地及び工業用地計画に伴う道路計画について (3) 裾野駅西土地区画整備事業の今後の取り組みについて (4) 箱根西麓市有地の有効利用計画と取り組みについて (5) (仮) 深良駅新設と周辺地域の見直しについて 	市 長
4 教育行政について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 幼・保一元化対応策と取り組みについて (2) 小学校高学年の英語必修計画対応と指導者の確保について (3) 児童生徒の全員参加の数年ごとの学力テスト導入について (4) 校庭の芝生化の取り組みと調査研究について 	市 長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p style="text-align: center;">12 内 藤 法 子</p>	<p>近年、イノシシ・サル・鹿などによる、農産物被害などの問題が、全国的な緊急課題として取り上げられている。自然破壊が進む中、動物と人間の暮らしの関係が大きく変化しています。</p> <p>有害鳥獣対策には、里山・農地・市街地と広く環境問題から見通しての大局的な対策が求められます。今後も、ますます増えると予測される有害鳥獣被害への対策をどのように考え、行動するか伺います。</p> <p>(1) サル騒動を検証する</p> <p>昨年、裾野市に於いては、かみつきサルによる騒動で、市民生活に大きなパニックが起きました。</p> <p>8月22日三島市に出発し、裾野市・三島市・長泉町・清水町・富士市・富士宮市・芝川町の順に移動しながら総計118人に噛みつくという被害を広げ、50日後の10月10日、三島市において捕獲され、その後、脱走もしたが、一件落着。現在は楽寿園の入場者数倍増に寄与し、余生を過ごしています。</p> <p>前代未聞の捕り物劇は、職員が休日返上で早朝から夜まで頑張り、警察・消防・自治会役員他、総出で対応に追われた姿が記憶に残っています。この経験を今後の政策に活かすために検証します。</p> <p>ア 裾野市の被害状況</p> <p>イ 市の対応</p> <p>ウ 職員の人件費他、解決までにかかった経費</p> <p>エ 貴重な経験の反省点と今後の課題</p> <p>(2) 有害鳥獣被害の実態について</p> <p>有害鳥獣被害は、人に危害を与える。飛び出しによる交通事故等の人的被害の他に、里山・農地を荒らすなどの被害が甚大です。特に農家の方々・家庭菜園を楽しむ市民から、収穫直前の農産物被害で、「すっかりやられた。本当に力が抜けた。もう農業はやりたくない!」との訴えを聞きます。しいたけ・たけのこ・西瓜・稲・サツマイモ・とうもろこし・果物等々、大変に深刻な状況です。</p> <p>そこで、市内の農産物に関しての被害を具体的にお伺いします。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
	<p>ア 農産物の被害状況（被害面積・被害物件・被害額）</p> <p>イ 有害鳥獣対策事業の状況と効果</p> <p>ウ 猟友会他、関係団体の活動の状況</p> <p>エ 捕獲した鳥獣はどのような処理をしているか。</p> <p>(3) 今後の被害防止対策について 有害鳥獣対策については、根拠法令として「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」（鳥獣被害防止特措法）と「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」がある。静岡県では、H20年度から、鳥獣被害防止特措法に基づく「市町被害防止計画」の策定を進めています。この3月までに、17市町が策定。この計画の基に、生育環境のチェック・狩猟・捕獲・防護・獣肉の利用のプロセスの確立が進んでいくものと考えます。</p> <p>ア 裾野市の鳥獣被害の防止については、どのようなビジョンがあるのか伺います。</p> <p>イ 「市町被害防止計画」を早急に策定すべきと考えるが、如何か。 （近隣では、小山町・御殿場市が現在調整中）</p> <p>ウ 県内では地域連絡会代表者・市町・県関係者で構成する「静岡県農林産物野生鳥獣対策連絡会」が広域的被害対策の検討協議をしているが、協議の結果、裾野市に活かせる対策はあるか。</p> <p>エ 捕獲した獣肉を利活用の為に H22年3月「野生動物肉の衛生及び品質加工に関するガイドライン」が策定された。このことから、B 級グルメや特産品として地域おこしに使う自治体も現れてきた。裾野市では梅の里祭り等で、市民にふるまわれているが、今後積極的に、鳥獣肉を利活用する方策についてどのように考えているか伺います。</p>	

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>14. 小田圭介</p> <p>1 人づくりから始めるまちづくりについて</p> <p>2 市民意識調査アンケートについて</p>	<p>第4次総合計画でも描かれる、まちの将来像「みんなの元気と調和でつくる暮らし満足都市」について。</p> <p>(1) その中で市長の描く理想の市民像とは。個々具体的に伺う。</p> <p>ア 「あいさつ」について</p> <p>イ 「地域内交流」について</p> <p>ウ 「まちづくりへの参画」について</p> <p>エ ア～ウについての理想と現実の差について</p> <p>オ エについて、その差を埋めるための施策は考えているか。</p> <p>(2) 同じ質問を教育長にも伺う。</p> <p>ア 「あいさつ」について</p> <p>イ 「地域内交流」について</p> <p>ウ 「まちづくりへの参画」について</p> <p>エ ア～ウについて、現在の小中学生が大人になる時には実現していると思うか。</p> <p>(1) 市民意識調査の回収率はどれぐらいか。</p> <p>(2) 市民意識調査に対する満足度はどれぐらいか。</p> <p>(3) 回収率を高める為に過去実施した事、今後実施しようとしている事はあるか。</p>	<p>市 長</p> <p>教 育 長</p> <p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 名 職 名</p>
<p>15. 二見榮一</p>	<p>私は、これまで幾度も財源確保と行政改革について質問をいたしました。その理由は明らかで、当市の財政状況をみると、要観察状態ではなく、要入院状態であることは明確であります。つまり、例えると外科的処置をとらないと手遅れになるからであります。そうなる前に、経費削減の行政改革を実行し、重粒子線治療施設誘致などの新たな財源確保のための成長戦略を即実行しなければならないと口をすっぱくして、これまで言ってきました。</p> <p>それでは、すぐに実行されているのかと言うと、駅西区画整理事業は財政的に手詰まり状態、すぐにやらなければならないゴミ焼却施設の更新計画、一向に進まない市街化区域への住宅増加に対する施策、また歳出経費の削減を図るには、同僚議員が再三議会で質問したように、普通建設事業費や借地、各種補助事業、人件費、賃金などの大幅な見直しなど一向に進んでいないのが現状であります。つまりこれらを着実かつ早急に実行するように舵取りがされていないのが残念です。</p> <p>そこで市長に伺います。</p> <p>(1) この度の1月に発令された人事異動の狙いと何をどのようにするための異動か伺う。</p> <p>(2) 企画部長がファルマバレー関連の特命を受けていたと思うが、何故この異動なのか。</p> <p>(3) ファルマバレー関連企業誘致について、昨年4月から何も進んでいないが、その理由について伺う。</p> <p>(4) ファルマバレー関連の特に重粒子線治療施設誘致は、すでに手遅れ感が否めないが、今後の見通しについて伺う。</p> <p>(5) 本腰をいれた経費削減、歳入確保のための行財政改革の進め方について伺う。</p> <p>(6) 財政危機の中、一気に経費削減した場合、市民サービスが大幅に低下し混乱をきたした時、誰がどう責任をとるのか。</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
<p>2 未就学発達障害児通園施設について</p>	<p>未就学発達障害児通園施設は、12月議会でも質問しました。障害児を抱えている親御さんは、近隣に依存している障害児施設が通園の受入困難のなかで、私のところに涙を流しながら藁をもつかむ表情で切に施設の建設を願っております。市長の答弁では「未就学発達障害児通園施設は早急に検討する」とあったが、そこで質問をいたします。</p> <p>未就学発達障害児通園施設の検討の状況はどのようになっているか、答弁を求めます。</p> <p>(1) 未就学発達障害児通園施設の建設はいつ頃を予定されているのか。</p> <p>(2) 未就学発達障害児通園施設の建設は公設か民営でやるのか。</p> <p>(3) 「発達支援センター」はいつから開設されるのか。</p>	<p>市 長</p>